

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第52回 ビジネス文書実務検定試験 (26. 11. 23)

第4級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- a. 1行の文字数を30字に設定すること。
- b. プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

第52回 ビジネス文書実務検定試験 (26. 11. 23)

第4級 速度部門問題 (制限時間10分)

今年、日本人のマナーが世界で話題となった。サッカーの試合後	30
に、客席のごみを拾い集める観客の姿が、他国のメディアで報道さ	60
れた。私たちが当たり前に行っていることが、海外でたたえられ、	90
手本として取り上げられた。	104
日本では、公共の場をきれいに保つことや騒がないことなど、周	134
りの人への気配りを家庭や学校で教えている。その成果の一つが、	164
今回の報道へとつながったといえる。これからも私たちは、日本人	194
として責任ある行動を心がけたい。	210